

## 2. ごみ減量・資源化

豊橋市ではごみの発生を抑制し、一層の再資源化を推進するため、平成 22 年度に「廃棄物総合計画」を改訂し、32 年度を目標としてごみ量の 10% 減量、リサイクル率 28% への引き上げ、最終処分量の 21% 減量に向けてさまざまな施策を行っている。

### (1) 地域資源回収団体奨励事業

資源回収の活性化及び再資源化を推進するため、資源ごみのうち「紙、布」を回収した団体に対して奨励金を交付するもので平成 2 年 7 月より実施している。

#### 1) 交付対象団体

町自治会（子供会、女性会、老人クラブ等町自治会中の組織が実施する場合も、その町自治会を実施団体とする）

幼稚園保護者連絡会

保育園保護者連絡会

小学校 P T A

中学校 P T A

その他市長が認めた福祉団体

#### 2) 交付要件

登録団体が紙又は布について資源回収活動を実施し、登録業者によって回収された場合。

#### 3) 交付額

事業協力費 1 団体につき年 1 回 3,000 円、年 2 回 6,000 円、年 3 回以上 10,000 円  
 なお、アルミ缶又はスチール缶を回収した団体については 1,000 円を加算

従量額

牛乳パック	回収重量 1 kg につき 3 円
新聞・チラシ	回収重量 1 kg につき 3.5 円
雑誌、段ボール、布	回収重量 1 kg につき 5 円

#### 従量額の推移

平成 11 ~ 13 年度	平成 14 年度	平成 15 ~ 17 年度	平成 18・19 年度	平成 20・21 年度	平成 22 ~ 24 年度
紙、布 4 円 /kg	紙、布 5 円 /kg	紙、布 5 円 /kg	新聞・チラシ、牛乳パック 4 円 /kg	新聞・チラシ、牛乳パック 3 円 /kg	牛乳パック 3 円 /kg 新聞・チラシ 3.5 円 /kg
雑誌 5 円 /kg	雑誌 6 円 /kg		雑誌、段ボール、布 5 円 /kg	雑誌、段ボール、布 5 円 /kg	雑誌、段ボール、布 5 円 /kg

平成 13 年度は、12 月補正予算により当初より 1 円ずつ引き上げ

暦年別地域資源回収実施状況

年度	項目	団体の状況			実施状況		紙		
		団体 総数 (団体)	登録 団体数 (団体)	申請 団体数 (団体)	回数 (回)	平均 (回)	新聞紙 (kg)	ダンボール (kg)	雑誌 (kg)
平成19年度	資源回収	635	464	334	2,143	6.4	6,033,657	1,649,121	2,880,691
	リサイクル ステーション	イオン豊橋南店・アピタ向山店			724		511,560	176,350	703,360
	平成19年度 合計				2,867		6,545,217	1,825,471	3,584,051
平成20年度	資源回収	637	468	350	2,271	6.5	5,748,251	1,626,169	2,764,400
	リサイクル ステーション	イオン豊橋南店・アピタ向山店 ふれあいコープあ・ん・ず			993		485,915	196,520	785,540
	平成20年度 合計				3,264		6,234,166	1,822,689	3,549,940
平成21年度	資源回収	640	473	351	2,214	6.3	5,218,645	1,522,418	2,573,812
	リサイクル ステーション	イオン豊橋南店・アピタ向山店 ふれあいコープあ・ん・ず			1,084		488,935	220,090	810,255
	平成21年度 合計				3,298		5,707,580	1,742,508	3,384,067
平成22年度	資源回収	637	471	355	2,348	6.6	5,190,713	1,650,042	2,473,063
	リサイクル ステーション	イオン豊橋南店・アピタ向山店 ふれあいコープあ・ん・ず			1,084		521,800	230,700	860,710
	平成22年度 合計				3,432		5,712,513	1,880,742	3,333,773
平成23年度	資源回収	636	473	358	2,332	6.5	4,937,218	1,621,736	2,308,258
	リサイクル ステーション	イオン豊橋南店・アピタ向山店 ふれあいコープあ・ん・ず			1,087		515,665	232,230	846,655
	平成23年度 合計				3,419		5,452,883	1,853,966	3,154,913

平成23年度 [資源回収] 実施状況 (団体別)

団体名称	項目	団体の状況			実施状況		紙		
		団体 総数 (団体)	登録 団体数 (団体)	申請 団体数 (団体)	回数 (回)	平均 (回)	新聞紙 (kg)	ダンボール (kg)	雑誌 (kg)
町自治会		442	306	211	1,390	6.6	1,988,723	445,530	800,167
幼稚園母の会		28	12	11	45	4.1	32,640	11,280	21,200
保育園母の会		56	47	42	180	4.3	231,910	193,484	129,433
小学校PTA		52	52	48	188	3.9	1,626,600	490,134	811,437
中学校PTA		22	20	20	88	4.4	1,015,370	262,065	517,068
その他		36	36	26	441	17.0	41,975	219,243	28,953
合計		636	473	358	2,332	6.5	4,937,218	1,621,736	2,308,258

平成 24 年 3 月 31 日現在

回 収		内 容					合 計		奨 励 金 (円)
紙 その他 (kg)	計 (kg)	布 (kg)	アルミ缶 (kg)	スチール缶 (kg)	食用油 (kg)	前年度 (kg)	前年対比 (%)		
83,484	10,646,953	112,193				10,759,146	0.5	50,751,200	
2,270	1,393,540	277,390				1,670,930	- 0.2		
85,754	12,040,493	389,583				12,430,076	0.4		
85,453	10,224,273	108,960				10,333,233	- 4.0	43,199,800	
2,650	1,470,625	302,170				1,772,795	6.1		
88,103	11,694,898	411,130				12,106,028	- 2.6		
84,636	9,399,511	108,658				9,508,169	- 8.0	40,147,400	
3,420	1,522,700	341,080			4,043	1,867,823	5.4		
88,056	10,922,211	449,738			4,043	11,375,992	- 6.0		
83,122	9,396,940	116,218				9,513,158	0.1	42,863,700	
3,570	1,616,780	401,030			6,798	2,024,608	8.4		
86,692	11,013,720	517,248			6,798	11,537,766	1.4		
87,714	8,954,926	121,146	39,244	1,254		9,116,570	- 4.2	41,312,400	
4,110	1,598,660	444,840			7,137	2,050,637	1.3		
91,824	10,553,586	565,986	39,244	1,254	7,137	11,167,207	- 3.2		

事業協力費 3,612,000 円 ( 358 団体 )、回収従量額 37,700,400 円

							合 計		奨 励 金 (円)
その他 (kg)	計 (kg)	布 (kg)	アルミ缶 (kg)	スチール缶 (kg)	前年度 (kg)	前年対比 (%)			
13,242	3,247,662	37,349	9,448	79	3,294,538	3,415,984	- 3.6	15,490,700	
2,665	67,785	515	820	0	69,120	68,050	1.6	400,600	
17,698	572,525	3,439	5,421	331	581,716	636,883	- 8.7	2,909,000	
28,690	2,956,861	42,921	11,551	0	3,011,333	3,195,755	- 5.8	12,965,500	
13,888	1,808,391	33,043	7,304	0	1,848,738	1,957,605	- 5.6	7,838,000	
11,531	301,702	3,879	4,700	844	311,125	238,881	30.2	1,708,600	
87,714	8,954,926	121,146	39,244	1,254	9,116,570	9,513,158	- 4.2	41,312,400	

(2) 資源ごみ高度分別推進事業

一般廃棄物のなかで大きな役割を占める容器包装廃棄物を再生資源として有効利用するため、消費者、市町村、事業者がそれぞれの責任を分担、協力して排出抑制、資源の再利用を目的に平成7年6月に容器包装リサイクル法が公布され、平成9年4月から本格施行された。

本市では、ガラスびん・缶はピンカンボックスで、紙類は地域資源回収・リサイクルステーション等で、回収している。

プラスチック製容器包装・ペットボトルは、ステーション収集を実施している。

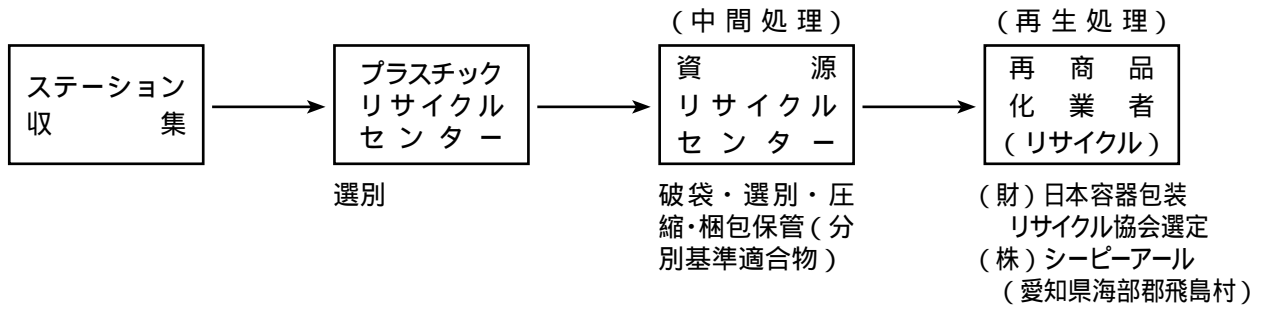
ピンカンボックス

- ・設置 30世帯に1基
- ・材質 超高分子量ポリエチレン
- ・容量、規格 1,200ℓ 高さ 137cm × 幅 140cm × 奥行 105cm  
850ℓ 高さ 115cm × 幅 120cm × 奥行 85cm  
850ℓタイプは駅を中心とした都市景観指定区域と商業地域の双方に該当する校区に設置

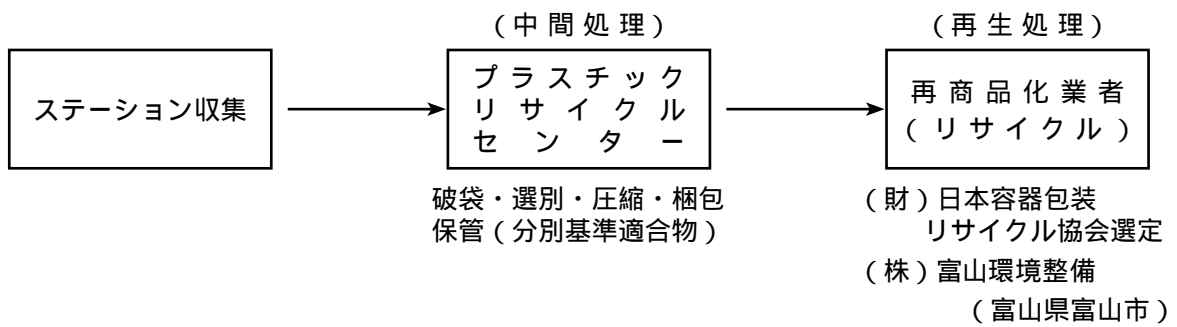
・事業の経緯

年度	設置校区	備考
平成3年度	二川、二川南	ピンカンボックス（金属製）とリサイクル袋方式によりモデル事業開始
平成4年度	岩西、大清水、つつじが丘	モデル校区拡大、リサイクル袋方式を廃止、ピンカンボックスの素材を（金属製超高分子量ポリエチレン製）変更
平成5年度	細谷、小沢、幸、天伯、高豊、高師、野依、富士見、磯辺、芦原、植田	事業本格実施
平成6年度	福岡、栄、中野、岩田、豊、飯村	
平成7年度	多米、谷川、鷹丘、吉田方、汐田、牟呂、大崎、老津、杉山、下地、津田、前芝	平成6年度までの設置校区22校区分の資源回収業務を民間委託開始
平成8年度	石巻、向山、大村、西郷、牛川、東田、玉川、嵩山、下条、賀茂	平成7年度設置校区12校区分を委託追加（合計34校区）
平成9年度	松葉、花田、旭、八町、羽根井、松山、新川	平成8年度設置校区10校区分を委託追加（合計44校区） 松葉、花田、八町、羽根井、松山、新川校区は850ℓ容器を設置
平成10年度		平成9年度設置校区7校区分を追加により全市委託（合計51校区）
合計	51 校区	

ペットボトル  
・回収フロー



プラスチック製容器包装  
・回収フロー



(3) 生ごみ減量容器・電動式生ごみ処理機購入補助事業

家庭の生ごみの減量及び減量意識の高揚を図ることを目的として、生ごみ減量容器及び電動式生ごみ処理機を購入する市民に対し補助金を交付し、普及を支援している。

生ごみ減量容器は昭和 61 年度より 3 年間実施し、平成 5 年度より再開、現在も継続推進している。補助金額は購入価格の 2 分の 1 以内とし、1 基につき 3,000 円を限度とする(1 世帯につき 2 基限度)。また、電動式生ごみ処理機は平成 11 年度から開始した事業で、購入価格の 2 分の 1 以内とし、1 基につき 20,000 円を限度とする(1 世帯につき 1 基限度)。いずれも、市内の販売店で購入したものに限り。

年 度	生 ご み 減 量 容 器			電 動 式 生 ご み 処 理 機		
	申請件数	補助基数	補 助 金	申請件数	補助基数	補 助 金
16	57 件	68 基	153,600 円	283 件	283 基	7,787,600 円
17	54	60	163,200	242	242	4,811,400
18	49	55	126,400	212	212	4,220,900
19	63	73	172,500	132	132	2,625,800
20	81	90	198,300	142	142	2,803,600
21	89	103	217,700	112	112	2,236,700
22	47	51	104,700	80	80	1,600,000
23	46	56	133,500	52	52	1,040,000
24( 予算 )		80	240,000		90	1,800,000

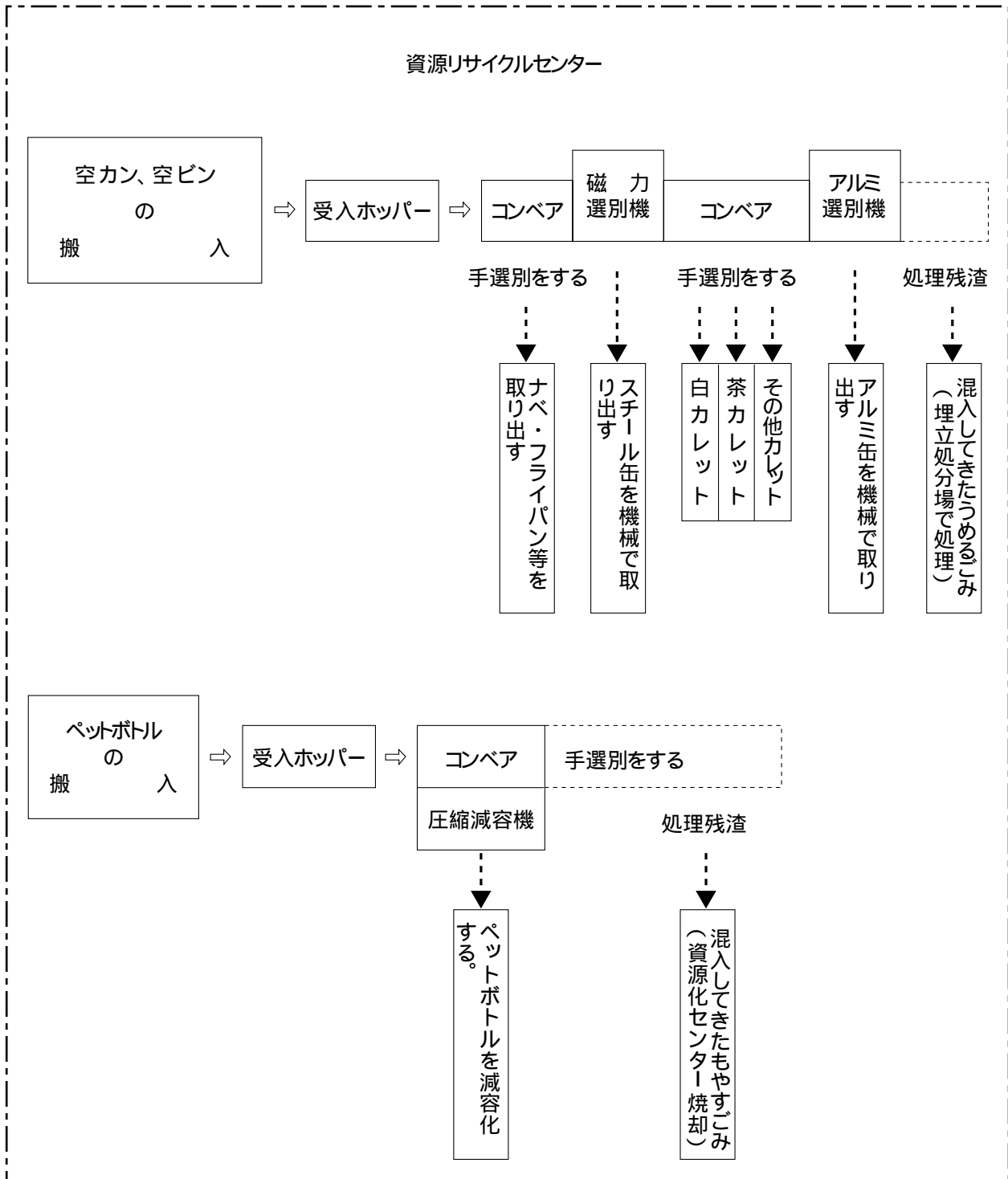
(4) 資源リサイクルセンターの稼働

資源リサイクルセンターは平成2年度に処理能力30t/日の資源(びん・カン)処理施設として稼働し、その後平成6年度に選別設備の能力アップを図るための改良工事を行い現在の処理能力は45t/日となっている。

本施設は、資源のうち、主に「空カン、空ビン」の選別を行い、付加価値を高めたとえ市場に還元するものである。

また、平成10年7月からペットボトルの再資源化の一環として、その減容化をするものである。ペットボトルの処理能力は4.2t/日となっている。

資源回収の流れ



(5) 事業系一般廃棄物減量化事業

事業系一般廃棄物の再利用を通じた減量化を推進するため、再利用及び減量に関する計画の作成と実施の指導を行い、環境の保全と資源の有効利用を図ることを目的とし、豊橋市廃棄物の処理及び再利用に関する条例第 15 条の規定により、一定規模以上の事業用建築物の所有者に対し、当該建築物から発生する事業系一般廃棄物の再利用を通じた減量を推進するため、毎年度減量計画書を提出させ、必要な指導・助言を行っている。また、事業系ごみ減量行動マニュアルを作成し、事業所でのごみ減量への取り組みを促進している。

(対象事業者の基準)

事務所等の延床面積が、1,000m<sup>2</sup> 以上の事業用の建築物の所有者  
 その他市長が必要と認める事業用の建築物の所有者

(6) ごみ減量リサイクル推進店

市内で事業活動を営み、ごみ減量化・リサイクルに取り組む店舗をごみ減量リサイクル推進店(エコショップ)として認定している。認定された店舗では、簡易包装・はかり売りの推進、リサイクル商品、詰め替え用商品の販売、牛乳パック等の回収資源化などが行われている。

(7) リサイクルステーション事業

資源回収事業の一環として、古紙と布類の回収拡大を図るため、リサイクルステーションをイオン豊橋南店・アピタ向山店・ふれあいコープあ・ん・ずに設置し、市民の利用に供している。  
 また、平成 21 年 7 月から食用油の試験回収を行っている。

(8) 資源化の実績

(単位：t)

項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
資源リサイクルセンター	びん・カン類	3,918	3,836	3,993	4,161	4,052
	ペットボトル	662	686	679	614	465
	ペットキャップ					3
プラスチックリサイクルセンター	プラスチック	3,247	3,189	2,705	3,339	2,984
	金 属 類	6	3	0	0	0
リサイクルステーション等	古 紙	1,421	1,513	1,567	1,649	1,631
	布 類	995	980	923	934	1,039
	食 用 油			4	7	7
資源化センター	金 属 類	2,262	2,365	2,285	1,974	1,830
	溶融スラグ	5,427	5,548	4,550	4,371	5,624
リサイクル工房	家具類			9	7	8
地域資源回収	古 紙	10,647	10,224	9,400	9,397	8,955
	布 類	112	109	109	116	121
最終処分場	金 属 類	38	35	23	17	25
資源化量合計		28,735	28,488	26,246	26,586	26,744

家庭収集布類を含む